

## 岸和田市スマートシティ推進協議会運営支援業務委託 評価基準

評価項目		配点	評価の視点
(1) 業務実施面		30	
①	経営規模 (様式第1号)	5	・ 経営規模の妥当性。
②	業務遂行力 (様式第2号)	5	・ 業務遂行体制の妥当性。
③	業務実績 (様式第3号)	10	・ 当該業務を遂行するために必要な知見や経験。 協議会等の運営ならびに実証、実装の実績も視点に含める。
④	実施体制 (様式第4号)	10	・ 当該業務を遂行するための実施体制の妥当性。 責任者の実績に加え、担当者配置数も視点に含める。
(2) 企画提案面		60	
①	プロジェクト管理 (企画提案書)	10	・ 本市のスマートシティ構想を熟知しており、社会情勢や先進技術を踏まえて、将来の変化等を加味した視点や取組、目的意識が高く、高い業務品質をめざした取組となっているか。 ・ 地方公共団体が主として運営する推進協議会の運営支援業務経験及び先進事例等の知見等、十分なスキル、経験及びノウハウを有する者を業務責任者として専任し、適切な人員配置を行い、進捗管理、業務品質管理を行える体制となっているか。
②	準備会の運営支援及び参画企業の募集支援ならびに推進協議会設立支援 (企画提案書)	10	・ 本市のスマートシティ構想の推進にあたり、推進協議会の実効性の担保と適正な運営体制の構築をめざし設置する準備会について理解がある。効果的な準備会の運営をめざし具体的な支援内容が提案されているか。 ・ 本市のスマートシティ構想の推進にあたり、スマートシティ推進の取組を実証、実装している事業者や市内事業者等の情報を把握しており、事業者との関係性を構築するノウハウを有しているか。また、規約作成などに習熟しており、効果的な協議会運営をめざした推進協議会設立への具体的な支援内容が提案されているか。
③	推進協議会運営支援 (企画提案書)	10	・ 推進協議会での資料作成、技術的助言や専門的知見から助言を行う等の業務支援を提案しているか。 ・ 推進協議会の議論の進め方、市民参画の手法等について経験や知見から有用な運営支援を提案しているか。
④	WG (ワーキンググループ) 企画・運営支援 (企画提案書)	10	・ WG (ワーキンググループ) の企画・運営に関して、スマートシティ構想の推進に向けての具体的なテーマ設定や分野の提案がなされているか。 ・ 構想を踏まえ、事業検討の方向性や具体的な事業化提案 (実証提案) がなされているか。
⑤	年度報告・次年度取組検討 (企画提案書)	10	・ 推進協議会の取組 (実績) 報告について、具体的でわかりやすい提案がなされているか。 ・ 翌年度の推進協議会の実施にあたり、実行可能性のある計画が提案されているか。
⑥	優位性・追加提案 (企画提案書)	10	・ 追加提案 (仕様書に記載がない項目で本事業推進に効果的な取組提案) は有用なものであるか。
(3) 経費		10	
①	経費の優位性 (見積金額)	10	・ 提案内容に対する費用見積金額の優位性。
合計		100	

- ・「(1) 業務実施面」の評価については、事務局が客観指標に基づき評価する。
- ・「(2) 企画提案面」の評価については、選定委員会の構成員4名の評価を平均したものを合計し評価点とする。
- ・「(3) 経費 ①経費の優位性(見積金額)」の評価点の計算方法。  
評価点は、以下の計算式にて算出する。

	評価点
最低見積金額の事業者	10点
最低見積金額の事業者以外	最低見積金額÷自社見積金額×10点

- ・評価点は小数点第二位を切り捨てる。